



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	博物館は連携する②
Author(s)	持田, 誠
Description	総合博物館へ行こう. 第10回.
Citation	きぼうの虹, 332, 7-7
Issue Date	2011-02-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/46747
Type	article
File Information	mochida kibou332.pdf



協力を得て登録され、館外の人たちにも有効に活用されていることは連載第5回（三二七号）で紹介した。情報検索と発信の機能は、図書館が最も特異とする分野なのである。一方、一枚物の文書や手紙、写真などは、今の総合博物館には収蔵のノウハウが無い。大学図書館の機能は、こうした非図書系文書資料の収蔵と活用に多いな期待が寄せられている。

モノを集め、展示・公開・研究する博物館と、利用者へモノや情報を結びつけることが特異な図書館。手描きのメモや写真を資料として収集・翻刻し、情報発信する文書館。それぞれの特性を活かし、足下から出来る連携が今日も模索され、実践されている。MLAの揃っている総合大学「北大」は、宝の山と宝を活かす職人達の宝庫なのである。